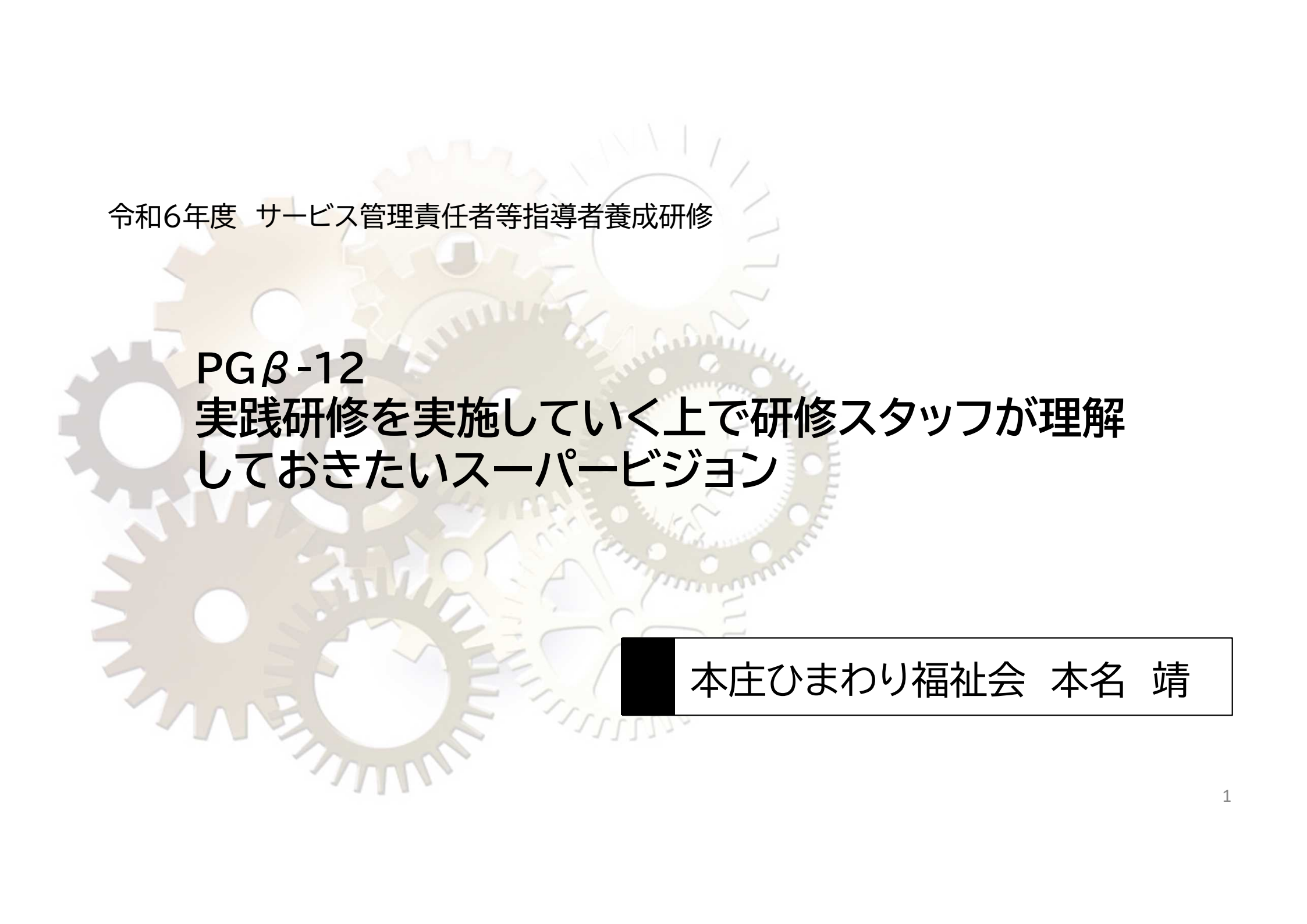


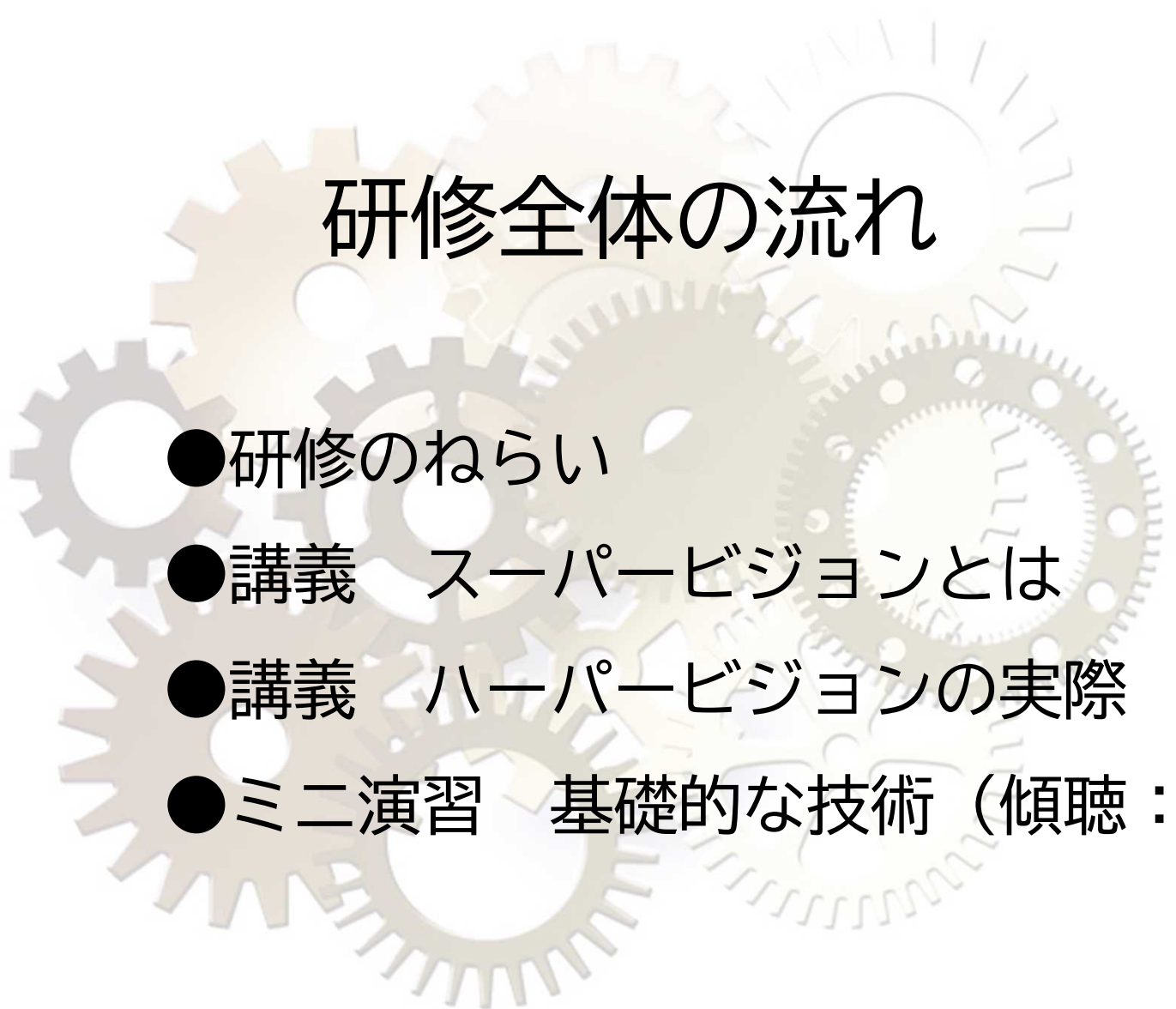


令和6年度 サービス管理責任者等指導者養成研修

PGβ-12

実践研修を実施していく上で研修スタッフが理解
しておきたいスーパービジョン

■ 本庄ひまわり福祉会 本名 靖



研修全体の流れ

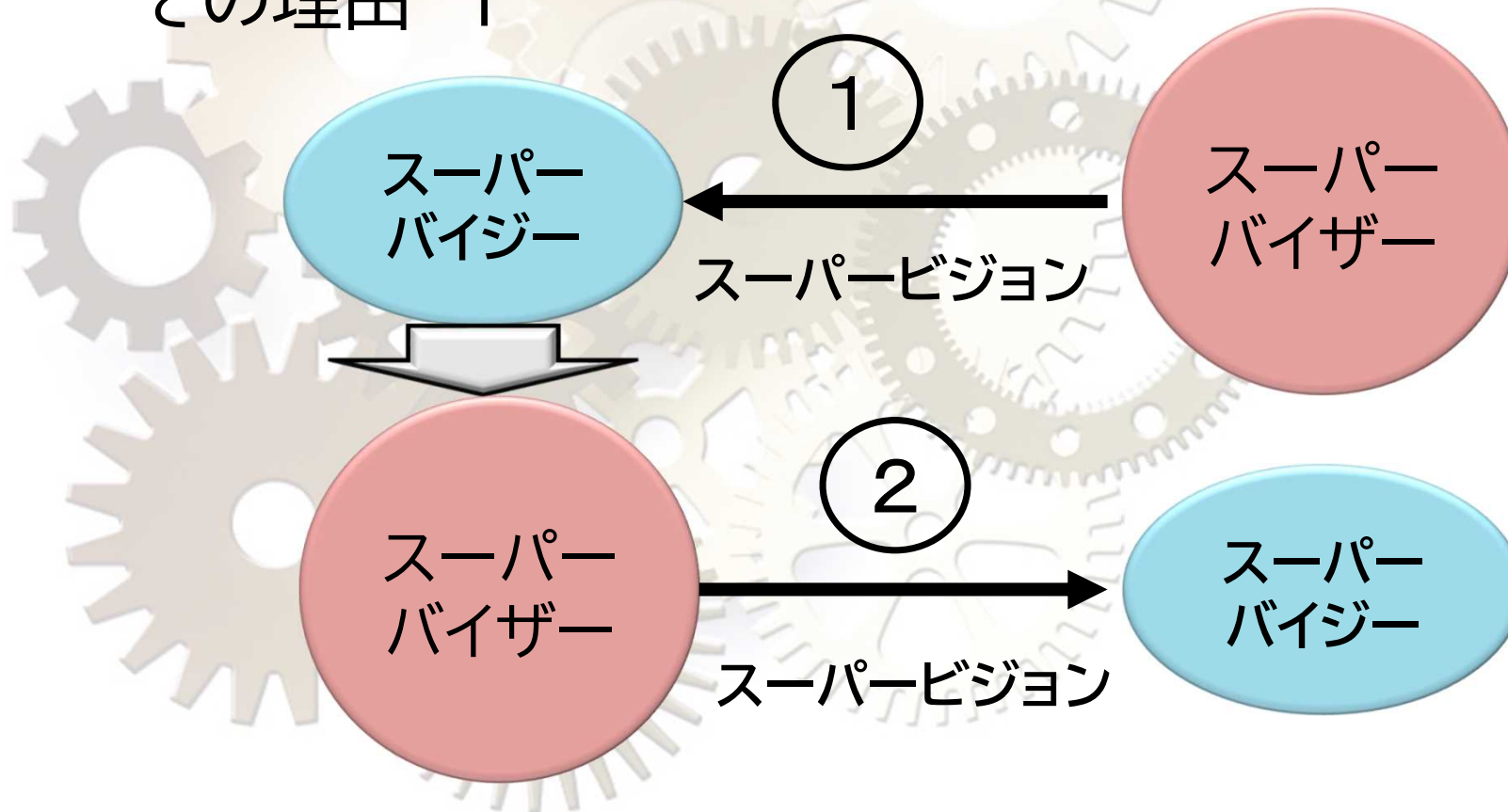
- 研修のねらい
- 講義 スーパービジョンとは
- 講義 ハーパービジョンの実際
- ミニ演習 基礎的な技術（傾聴：簡単な技術確認）

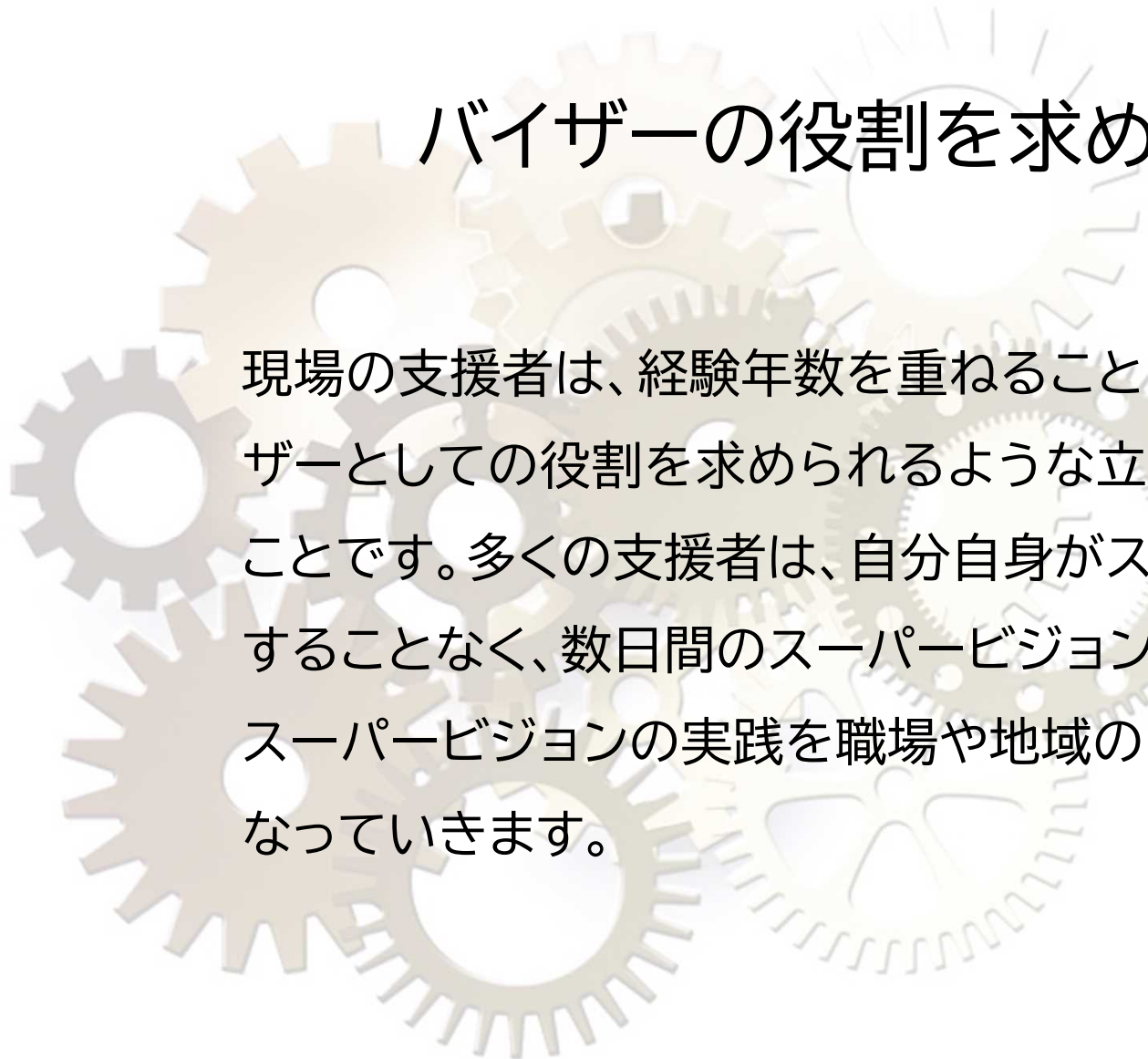


スーパージョーンとは

スーパービジョンって難しい

その理由 1





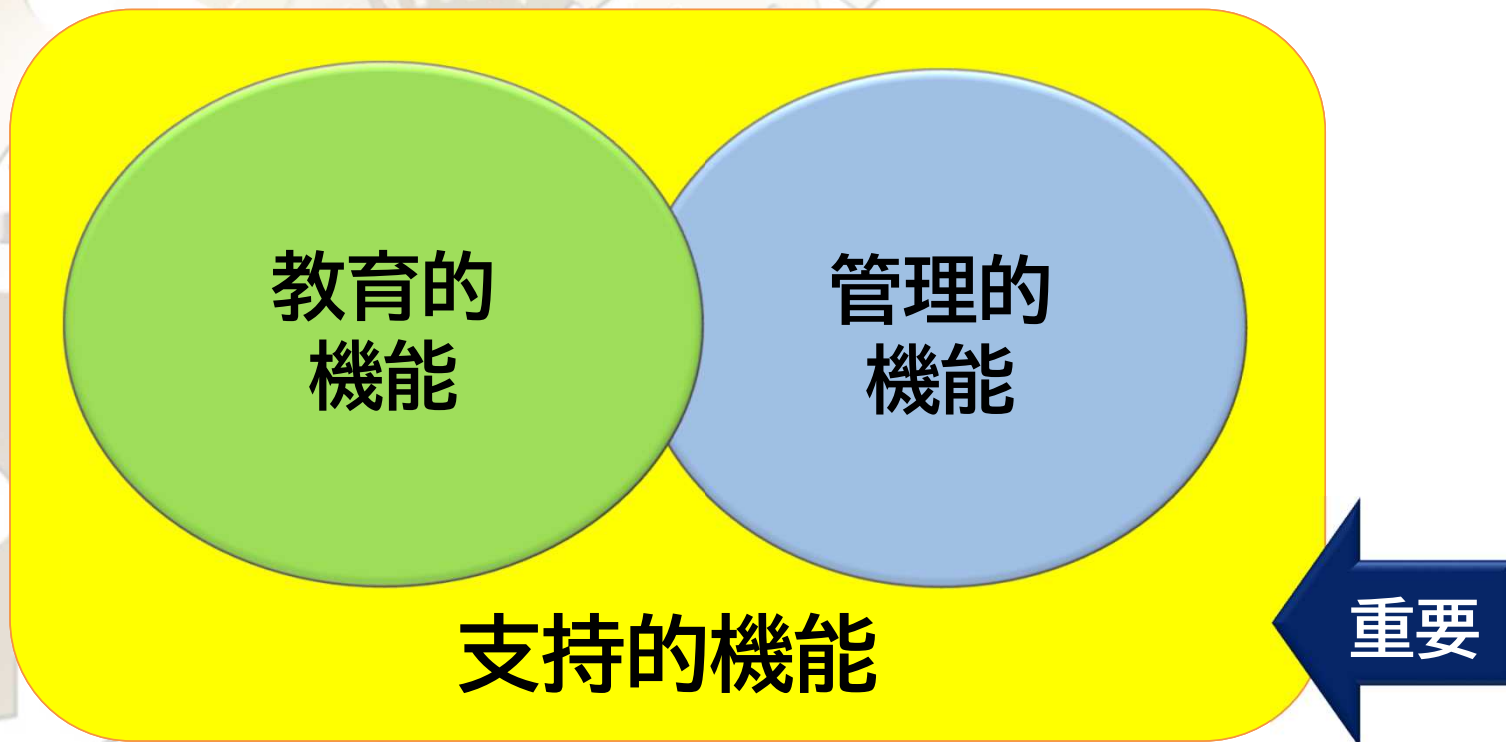
バイザーの役割を求められる

現場の支援者は、経験年数を重ねることで次第にスーパーバイザーとしての役割を求められるような立場になっていくということです。多くの支援者は、自分自身がスーパービジョンを体験することなく、数日間のスーパービジョン研修を受けただけで、スーパービジョンの実践を職場や地域の中で求められるようになっていきます。

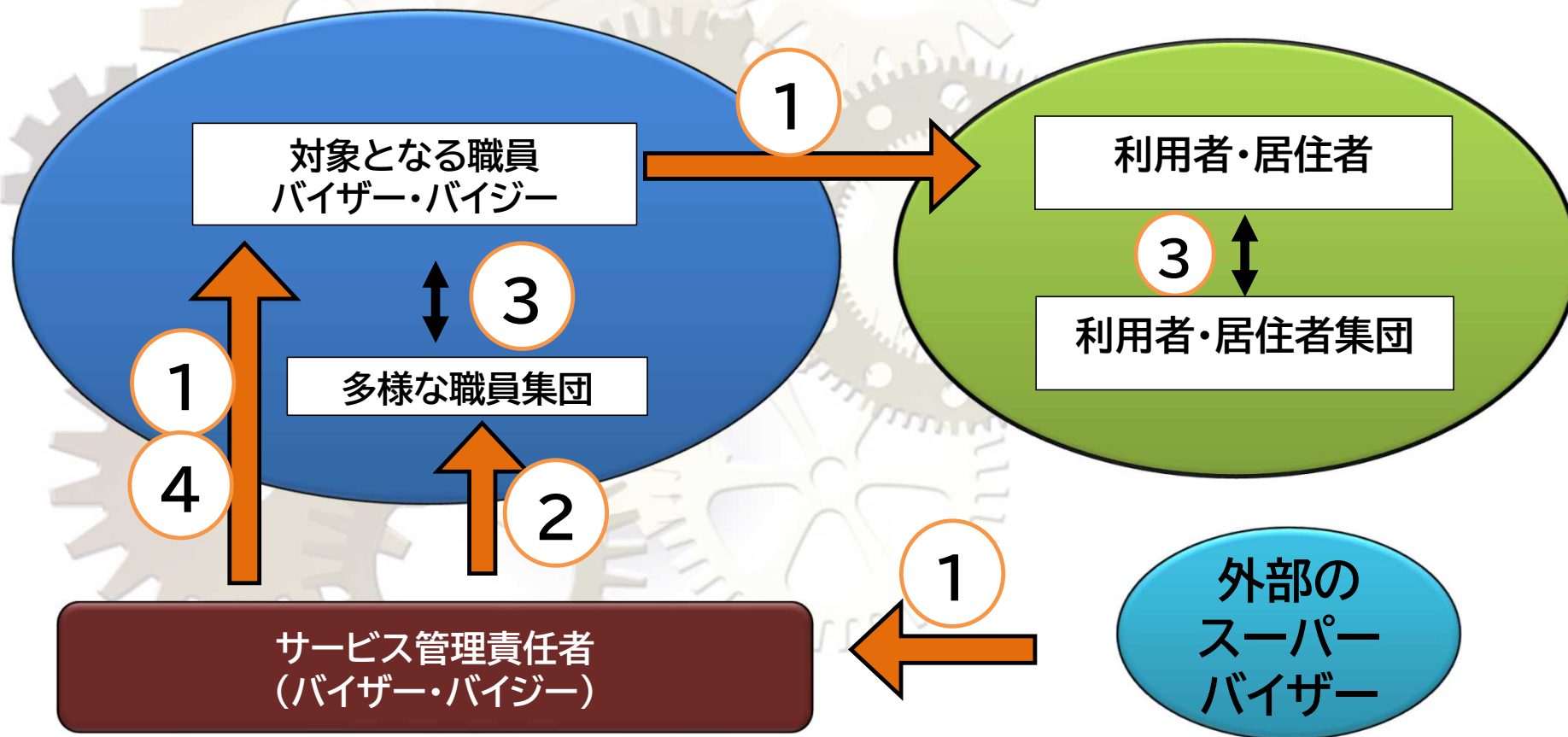
その理由 2

スーパービジョンの必要性については職場内で一致しているものの、どのようなことがスーパービジョンなのかという概念の曖昧さやスーパービジョンがどのような機能を持つのかといったことについて、統一した見解が出されないままになっていることも職場内にスーパービジョンが定着しない大きな要因であると考えられます。

スーパービジョンの機能



職場で登場する重層的人的要素と スーパービジョンの方向



スーパービジョンの種類

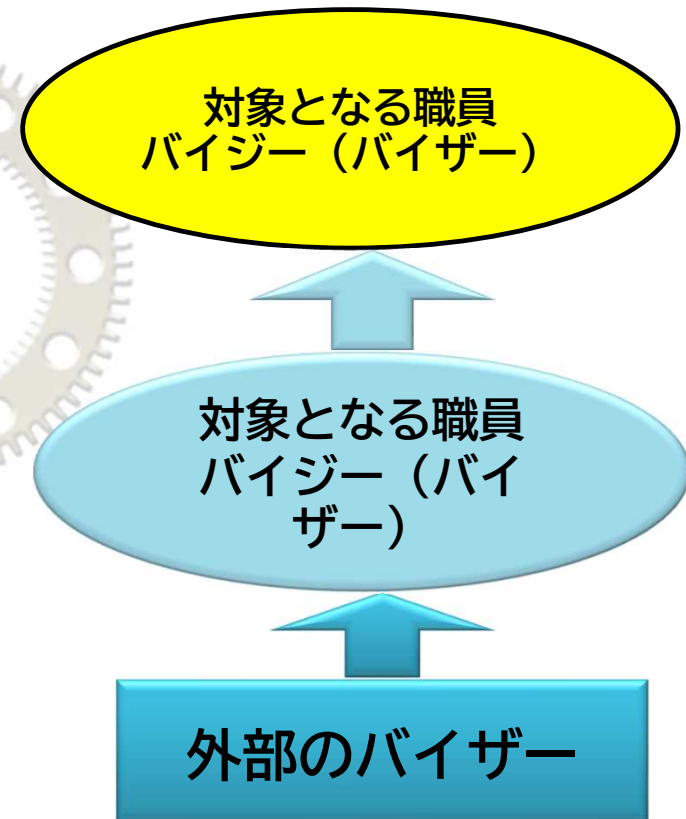
- ①個人・スーパービジョン
- ②グループ・スーパービジョン
- ③ピア・スーパービジョン
- ④ライブスーパービジョン

その他に、セルフスーパービジョンを種類に付け加えてる資料もあります

個人・スーパービジョン

個人・スーパービジョンとはスーパーバイザーとスーパーパイザーが1対1で行うスーパービジョンのことです。

個人スーパービジョンはバイジールの個別課題を明らかにし、この個別課題をバイザーが共有し、解決に向けてバイジール自身が歩き出すことを支援する全過程である

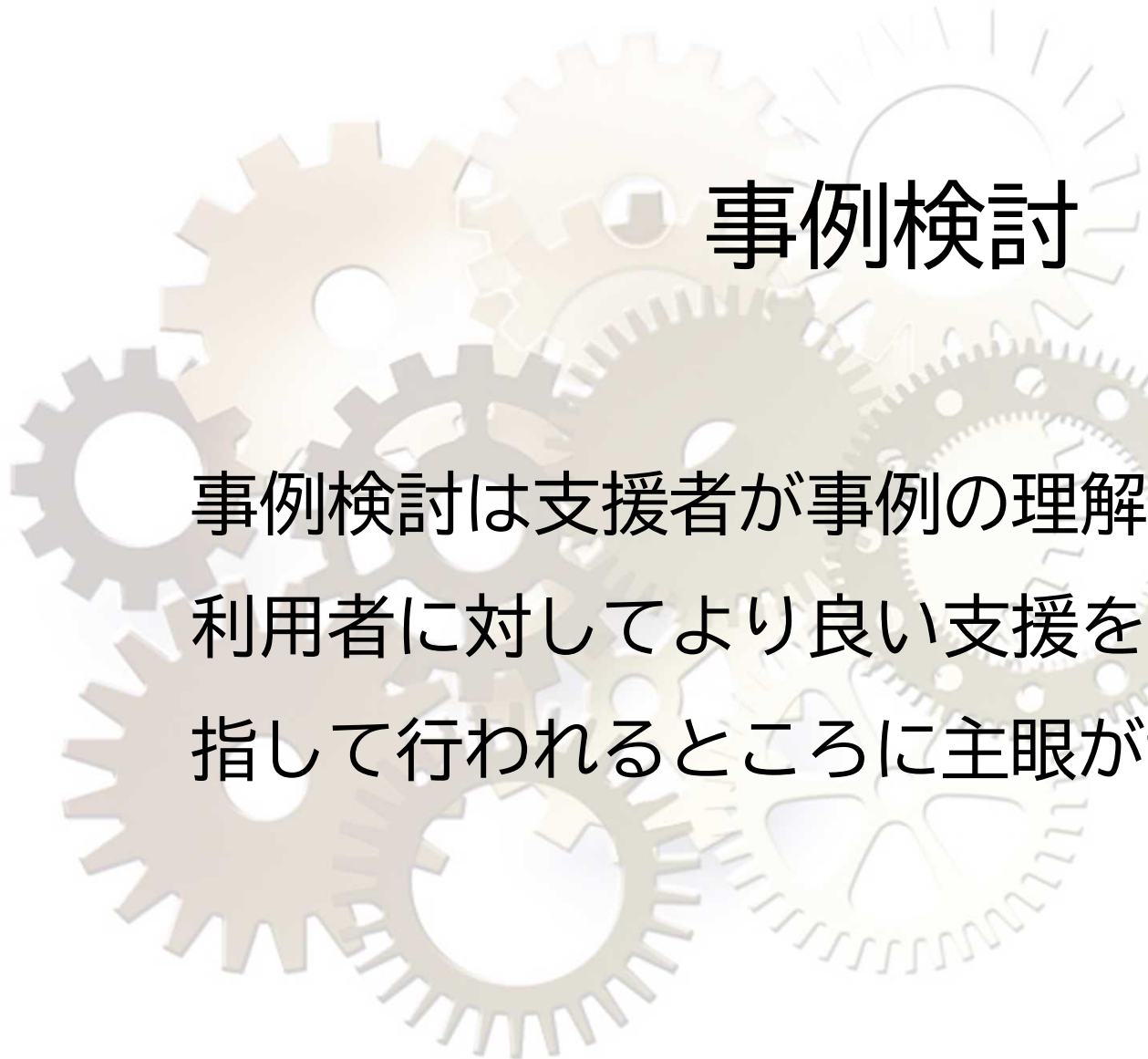


グループ・スーパービジョン

複数のメンバーが提示された事例について話し合うという形が似ているためです。

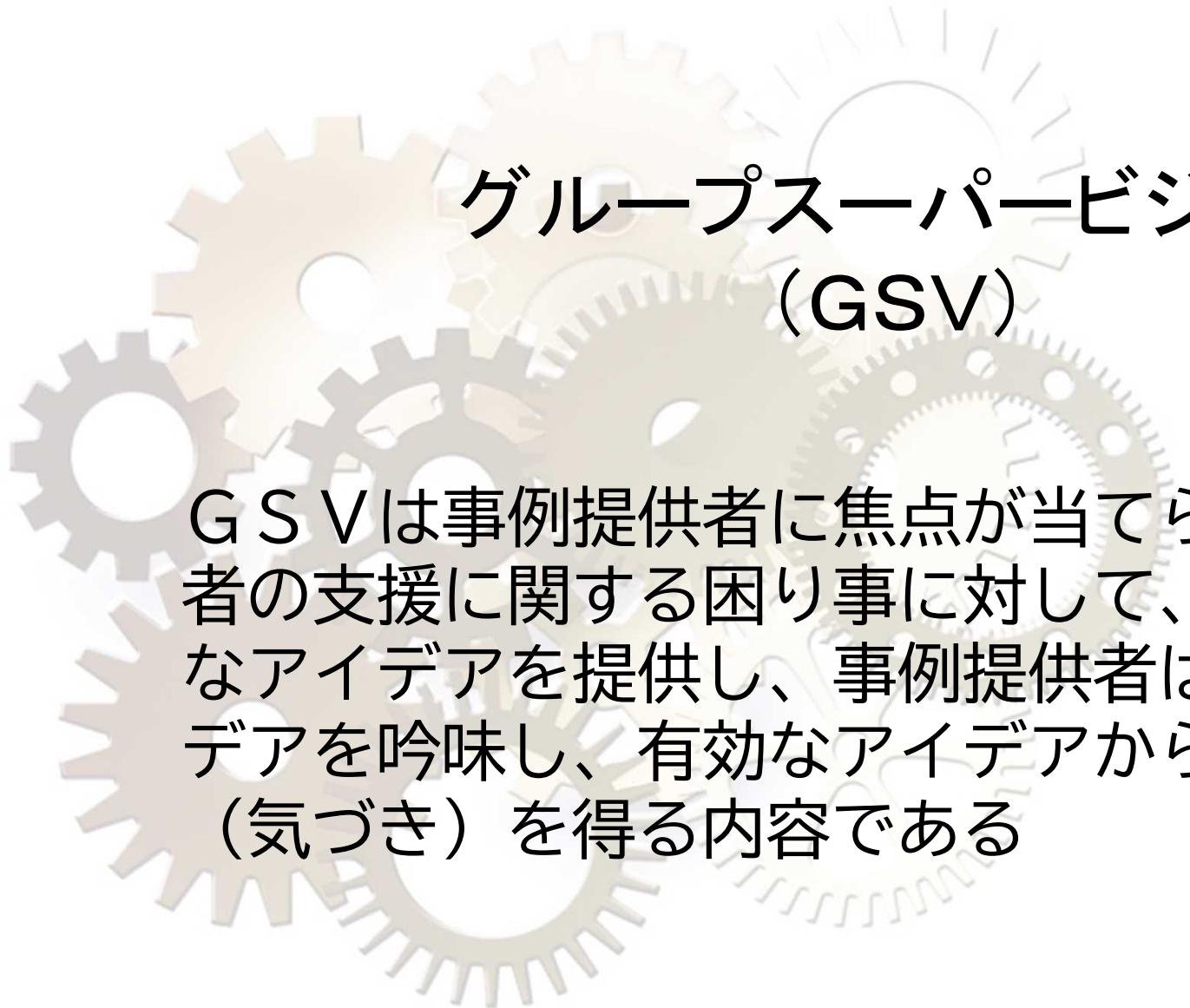
事例検討会とグループ・スーパービジョンは、両者の違いが明確に理解されていない場合が見受けられます。

両者の違いはその目的



事例検討

事例検討は支援者が事例の理解を深めることで、利用者に対してより良い支援を提供することを目指して行われるところに主眼が置かれます。

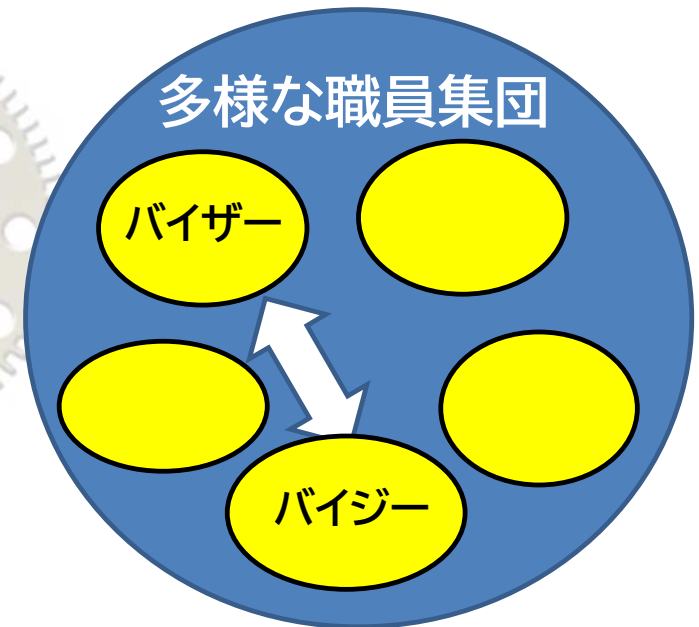


グループスーパービジョン (GSV)

GSVは事例提供者に焦点が当てられます。提供者の支援に関する困り事に対して、参加者が様々なアイデアを提供し、事例提供者は参加者のアイデアを吟味し、有効なアイデアから支援のヒント（気づき）を得る内容である

ピア・スーパービジョン

ピア・スーパービジョンは職員同士・障害当事者同士で行うスーパービジョンのことです。ピアとは仲間という意味で、同じ職員としての立場でスーパービジョンすることです。この場合はスーパーバイザーが同じ職員ということになるので、職員グループだけで行うことになります。同じ体験をしているもの同士が体験を語り合い、その不安や恐れを共有することで支え合うといった内容です。



ライブスーパービジョン

スーパーバイザーが働いている場面にスーパーバイザーが同席し、その場でアドバイスや指導をおこなうことです。

ライブスーパービジョンでは、実践場面で起きていることを中心にスーパービジョンをおこなうため、質問や困っていることの内容をバイザーに伝え、答えを一緒に考える事ができます。



このほかに、セルフスーパービジョン
を種類に付け加えてる資料もあります。



関係の形成

発達心理学者 浜田寿美男の著作参照

個人スーパービジョンは関係の形成が不可欠



支援員

利用者支援には自信がある
けど、職員との関係の形成は
苦手なんだよな



関係の形成を科学する

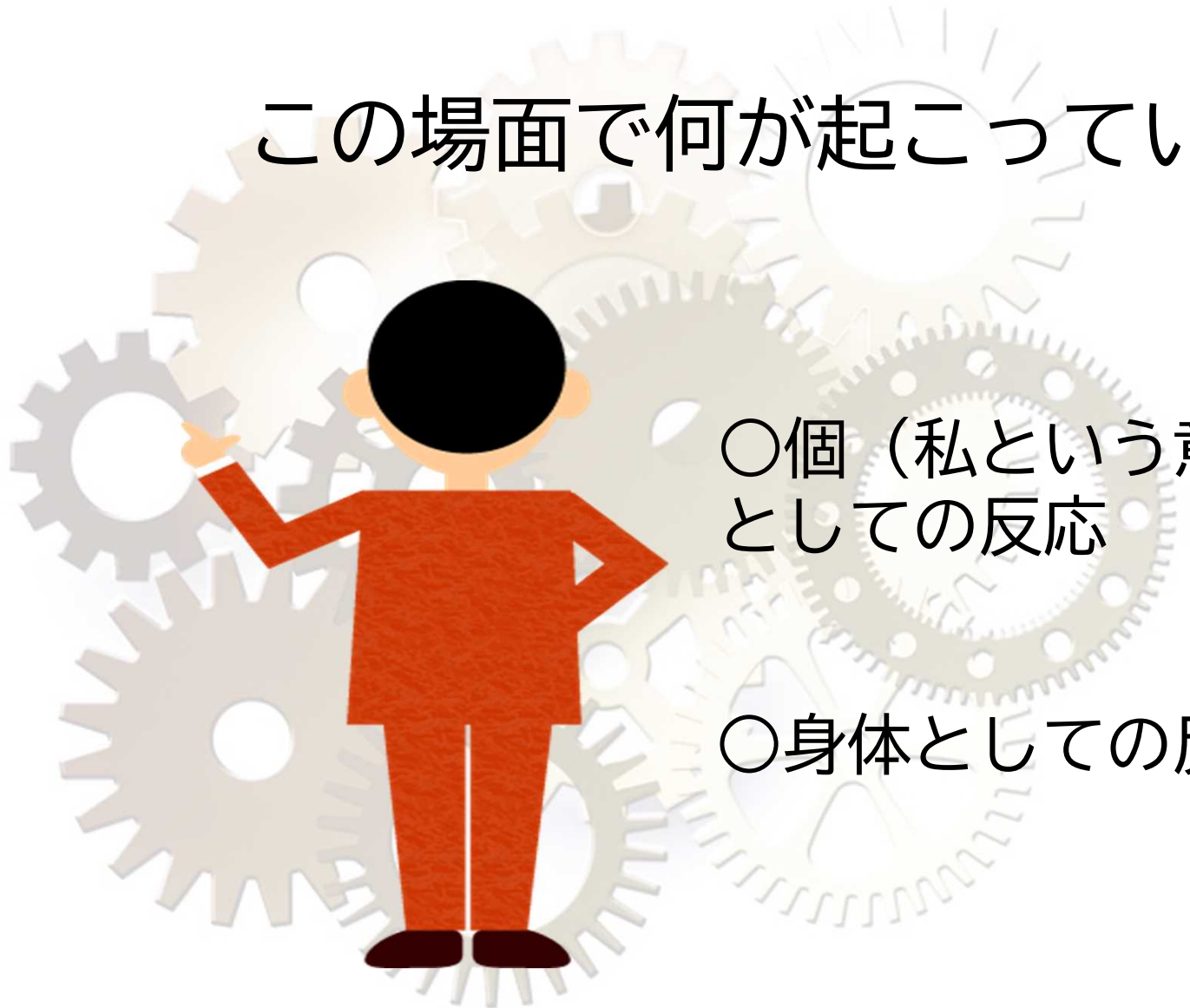
私(個)を超えた関係の形成

支援している
利用者

おはよう

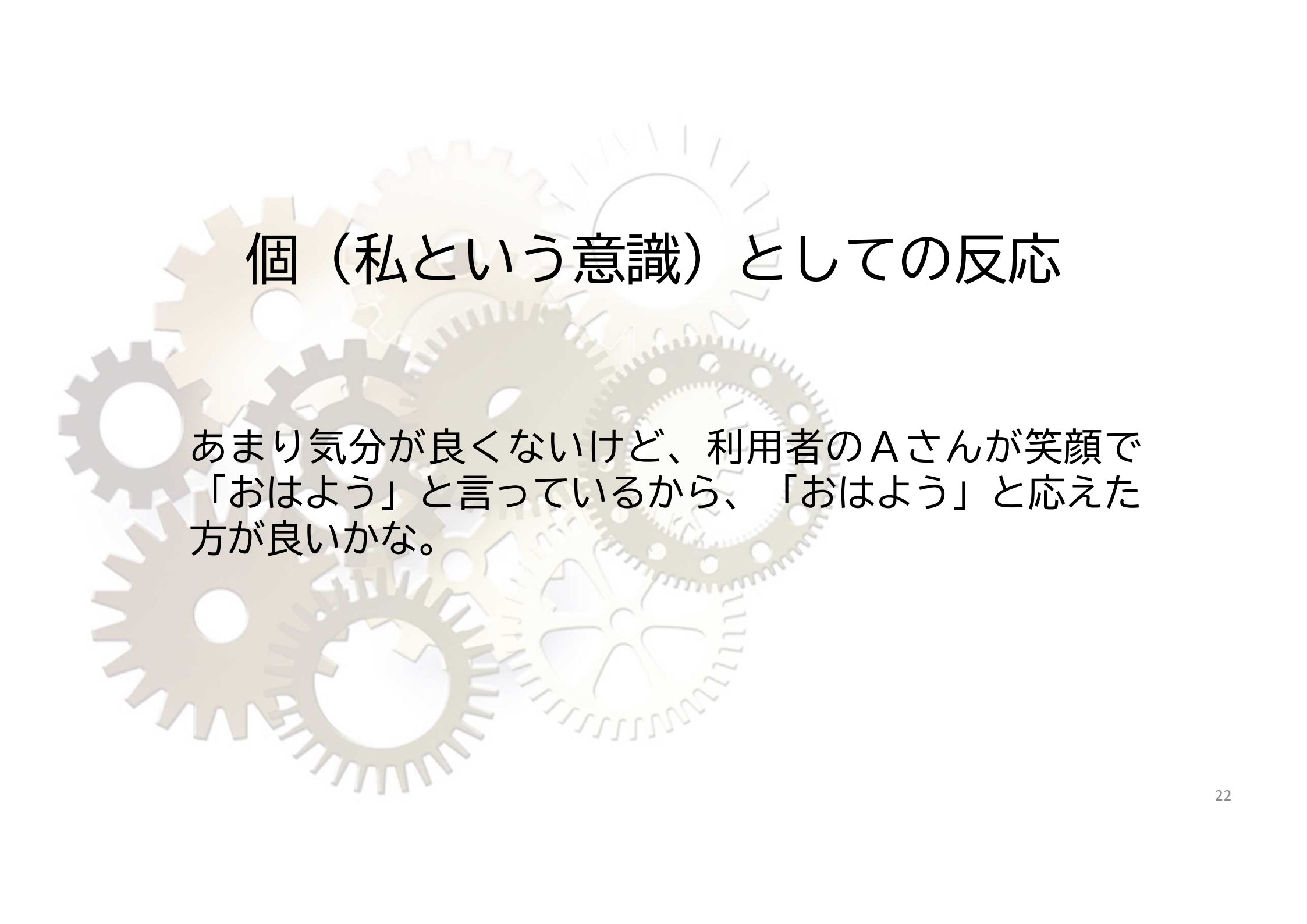
なんて応え
ますか？

この場面で何が起きているのか？

An illustration of a person with a black head and an orange suit, standing and touching one of several large, interlocking grey gears. The person is positioned on the left side of the frame, facing the gears. The gears are of various sizes and are arranged in a way that suggests a complex mechanical system.

○個（私という意識）
としての反応

○身体としての反応



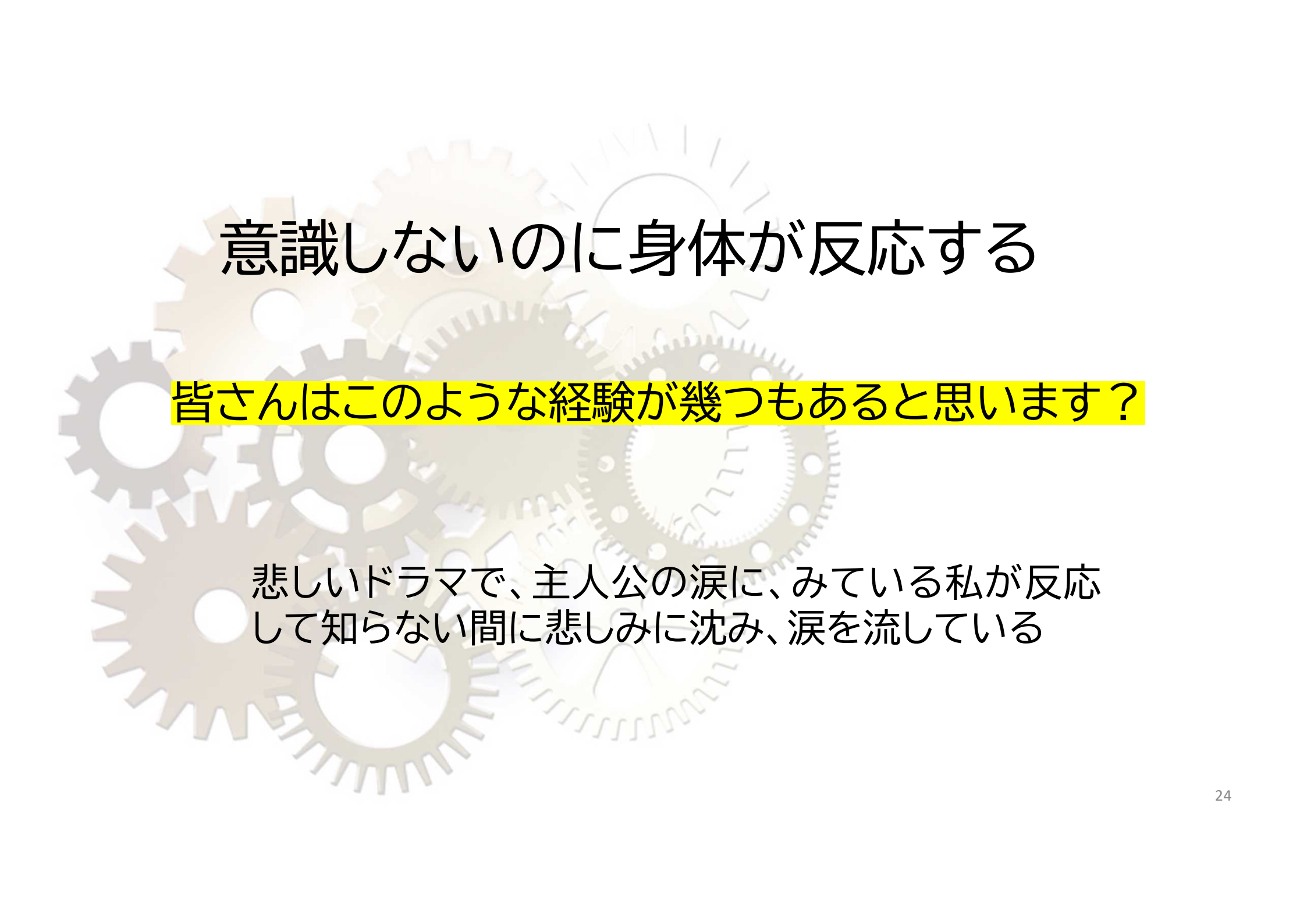
個（私という意識）としての反応

あまり気分が良くないけど、利用者のAさんが笑顔で「おはよう」と言っているから、「おはよう」と応えた方が良いかな。



身体としての反応

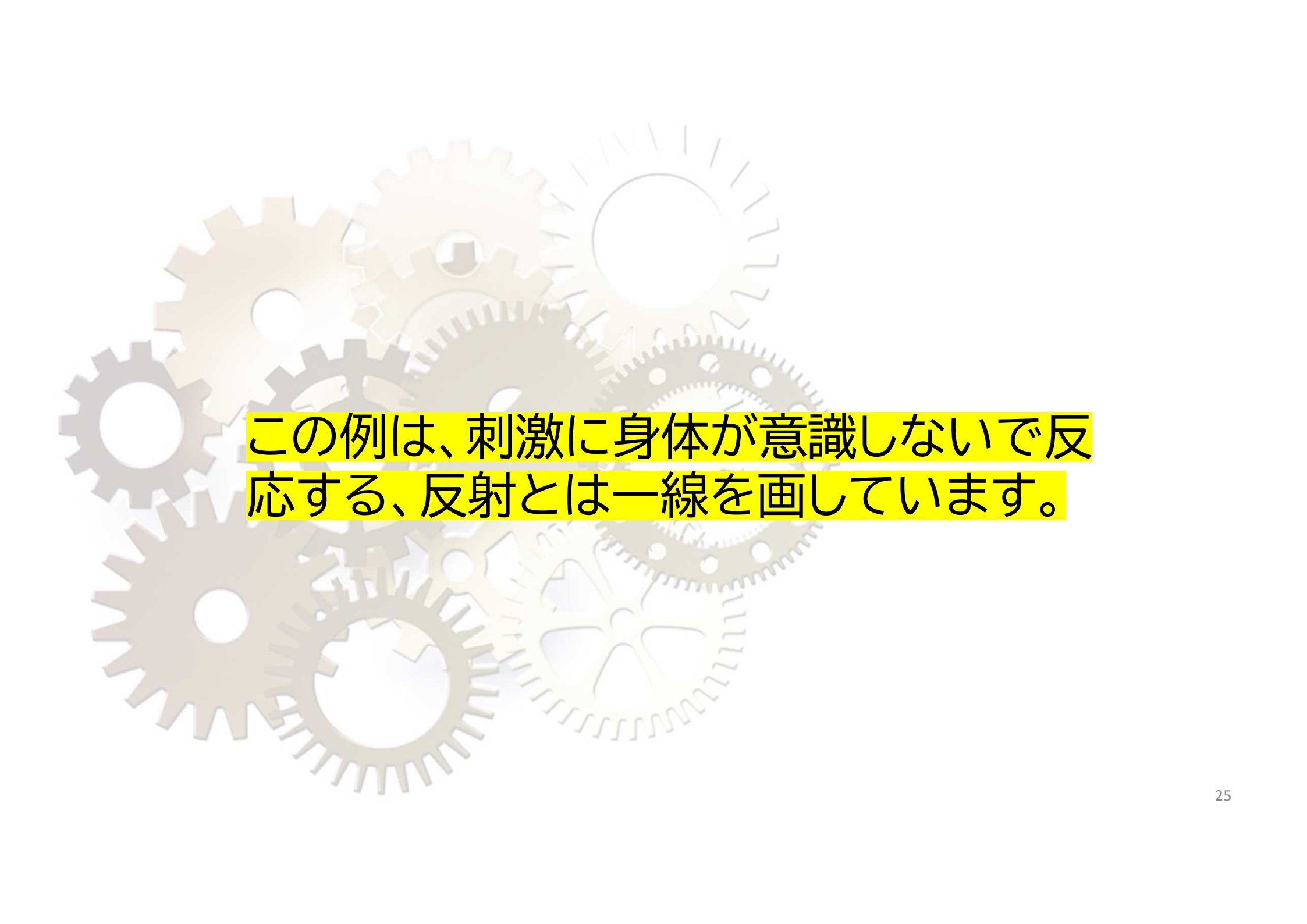
何も意識しないで、笑顔で「おはよう」
と応える



意識しないのに身体が反応する

皆さんはこのような経験が幾つもあると思います？

悲しいドラマで、主人公の涙に、みている私が反応して知らない間に悲しみに沈み、涙を流している



この例は、刺激に身体が意識しないで反応する、反射とは一線を画しています。

関係の構築とは？

例：朝の挨拶

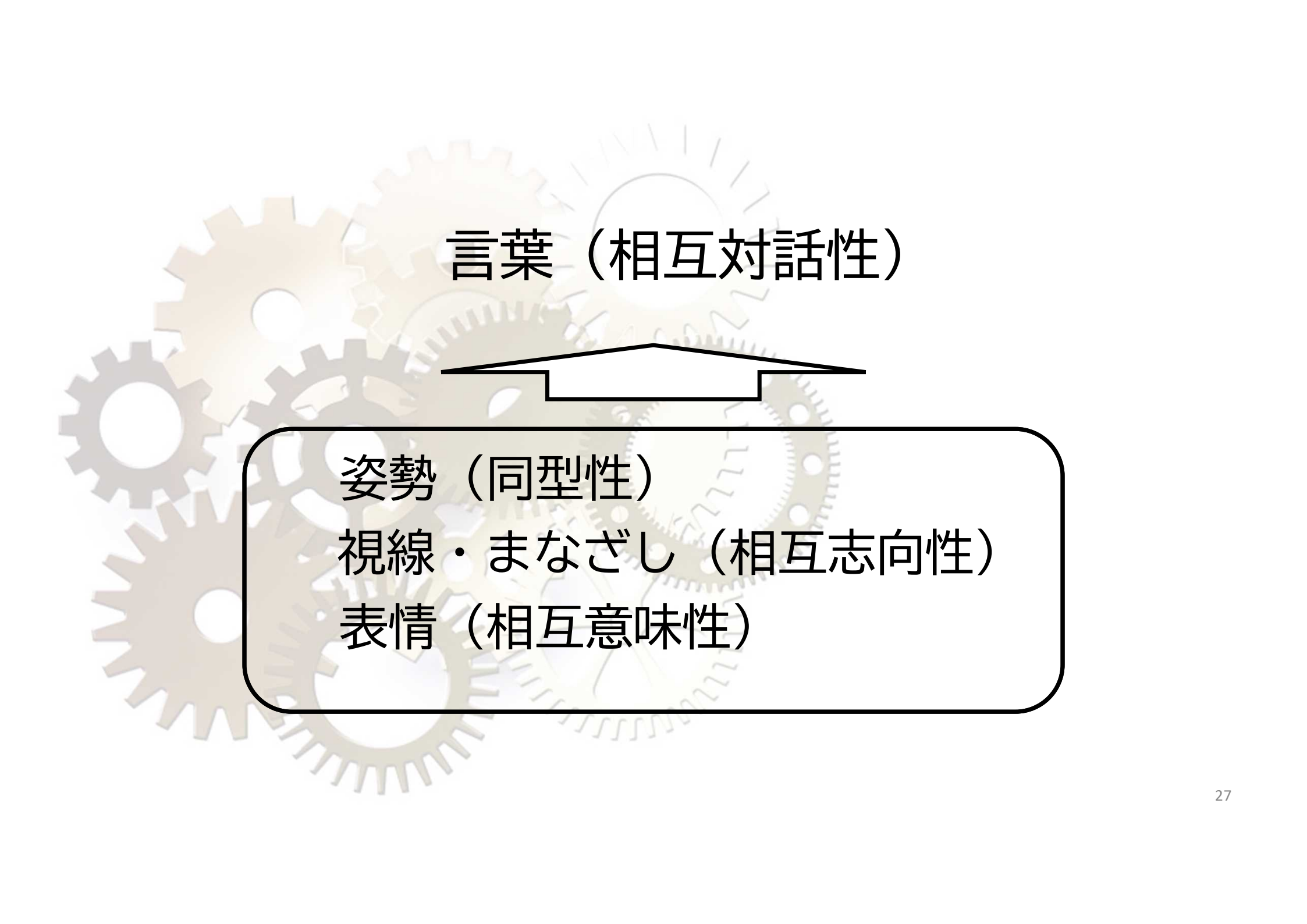
姿勢
まなざし
表情

私：個
(身体)

繋ぐもの

他者：個
(身体)

個と個を繋ぐ基礎となるものは？



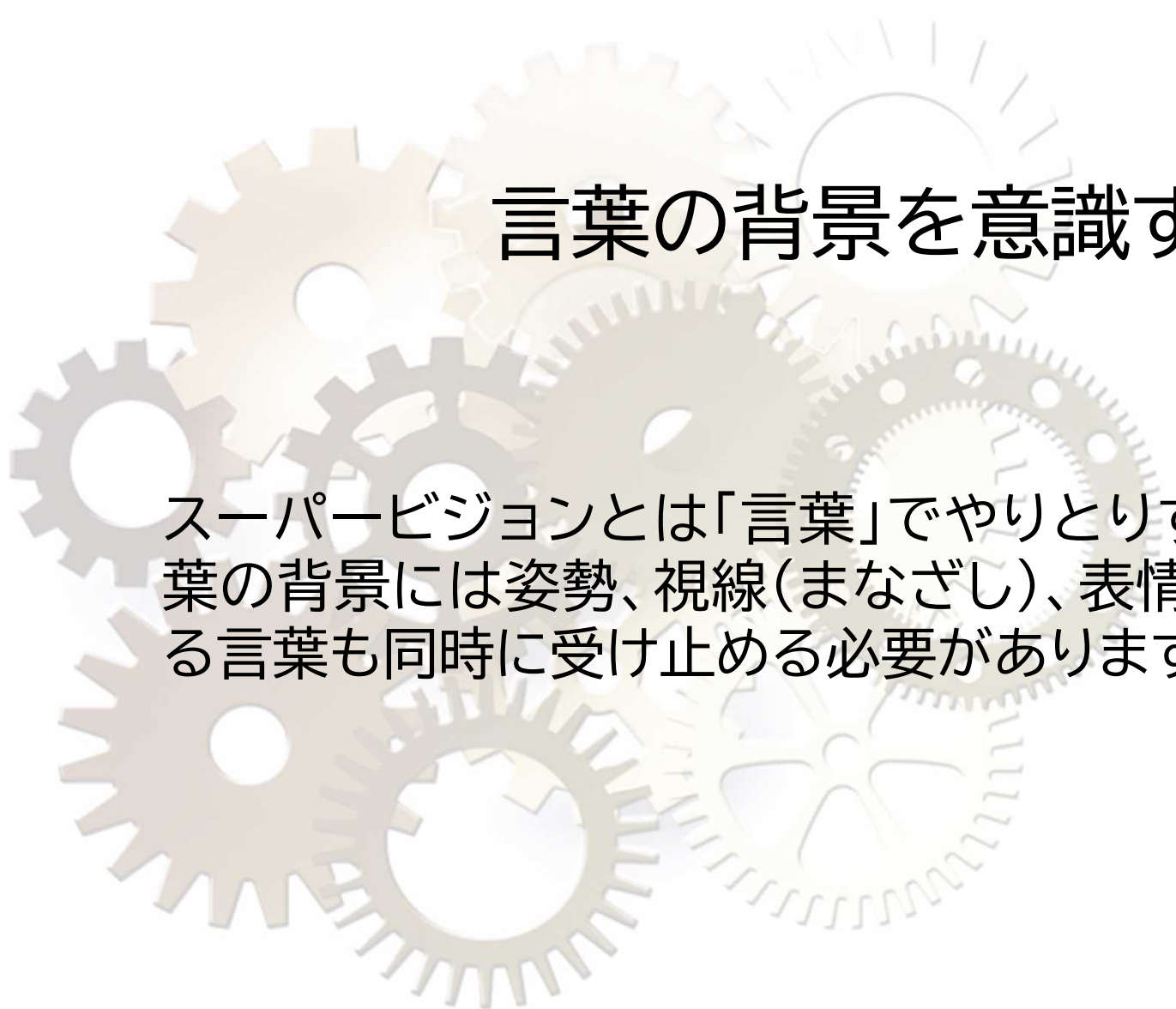
言葉（相互対話性）



姿勢（同型性）

視線・まなざし（相互志向性）

表情（相互意味性）



言葉の背景を意識する

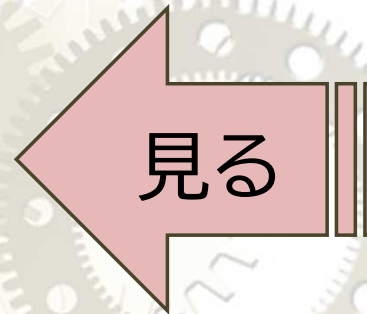
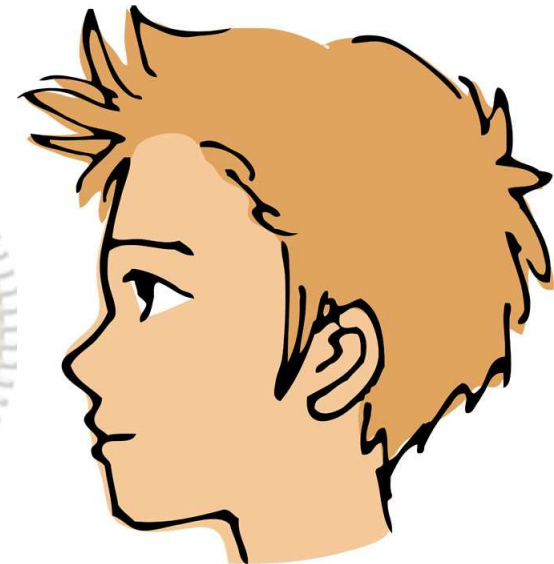
スーパービジョンとは「言葉」でやりとりするのですが、言葉の背景には姿勢、視線(まなざし)、表情など身体が発する言葉も同時に受け止める必要があります。

見るという行為

客体

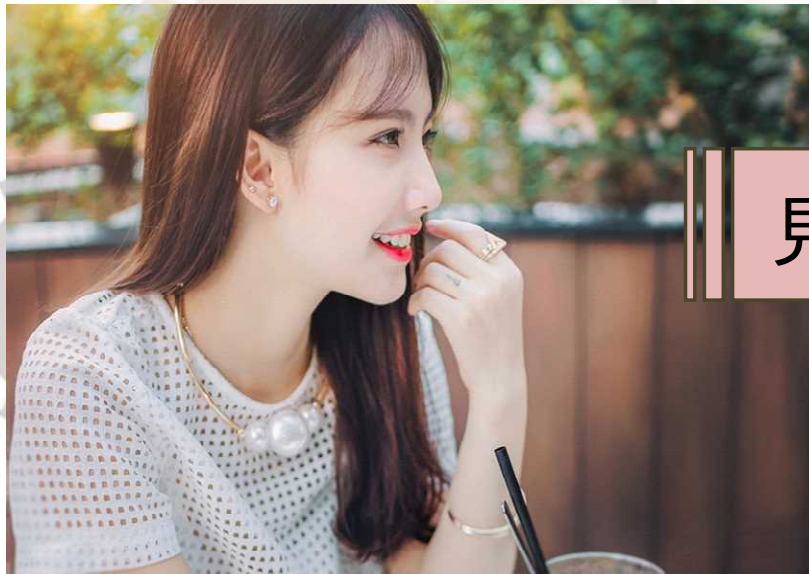


主体



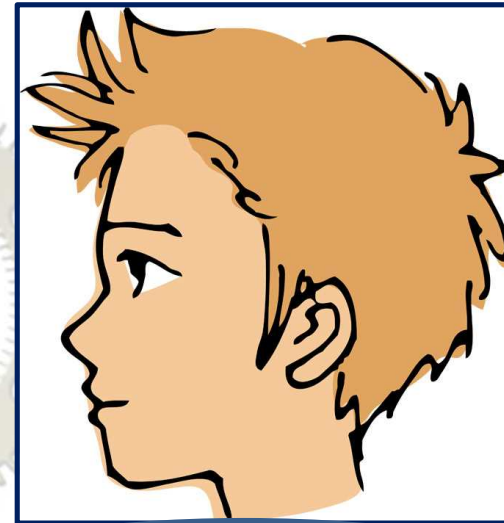
○対象を客観的に見る事が出来る。
きれいな瞳だな！！
口紅が素敵！！
髪の色も似合っているな 等

主体



見られる

客体



一瞬で
なくなる

対象を客観的に見ることが出来る。
きれいな瞳だな！！
口紅が素敵！！
髪の色も似合っているな 等

握るという行為

「握られている」と感じたので、握り返す(主体となる)

相手の圧力を感じた瞬間、自分が**客体**となり「握られている」と感じる

客体として
握られる

主体として
握る

自己の中で主体と客体が相互に入れかわる、両者がコミュニケーションしている

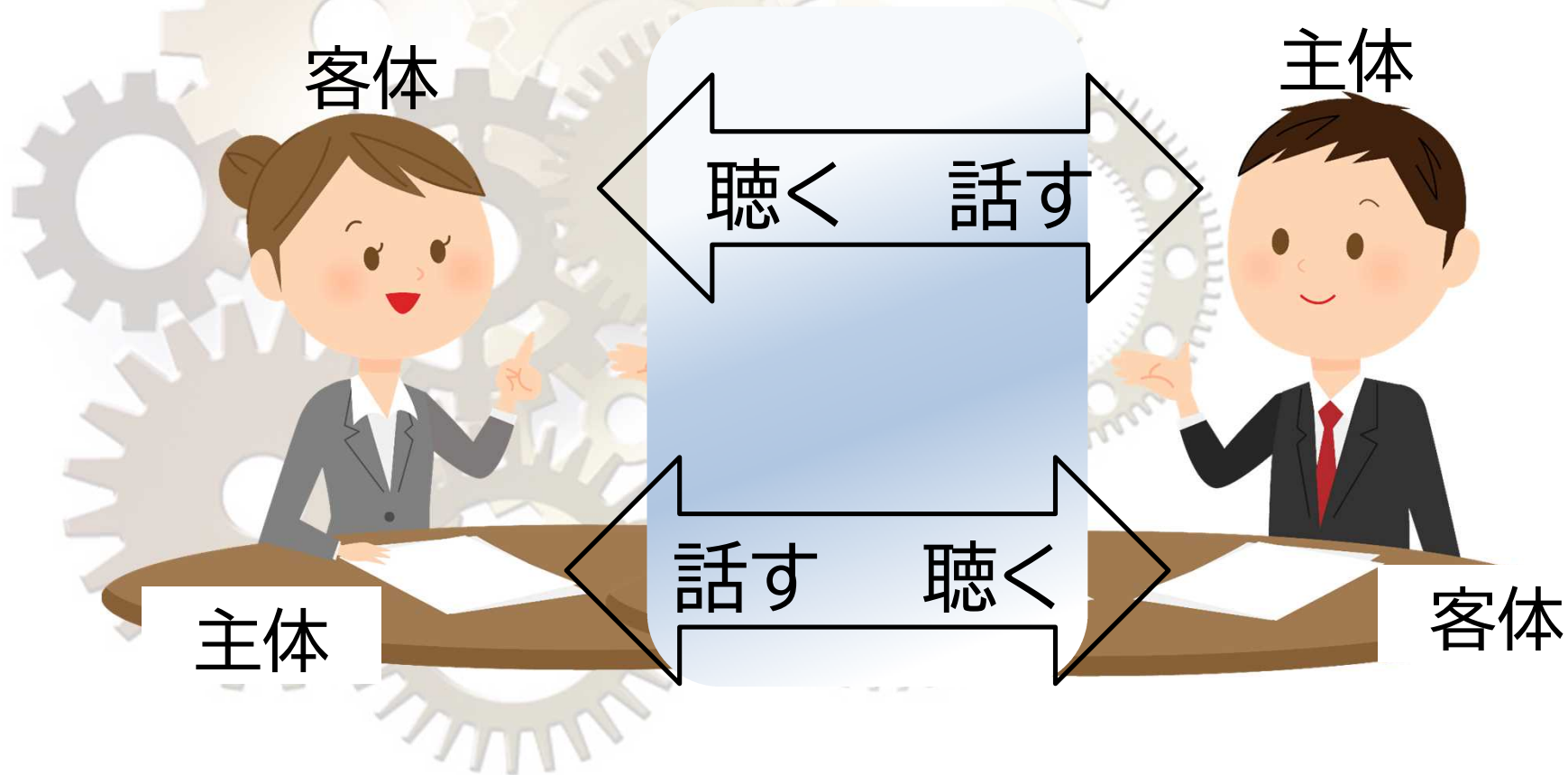
表情

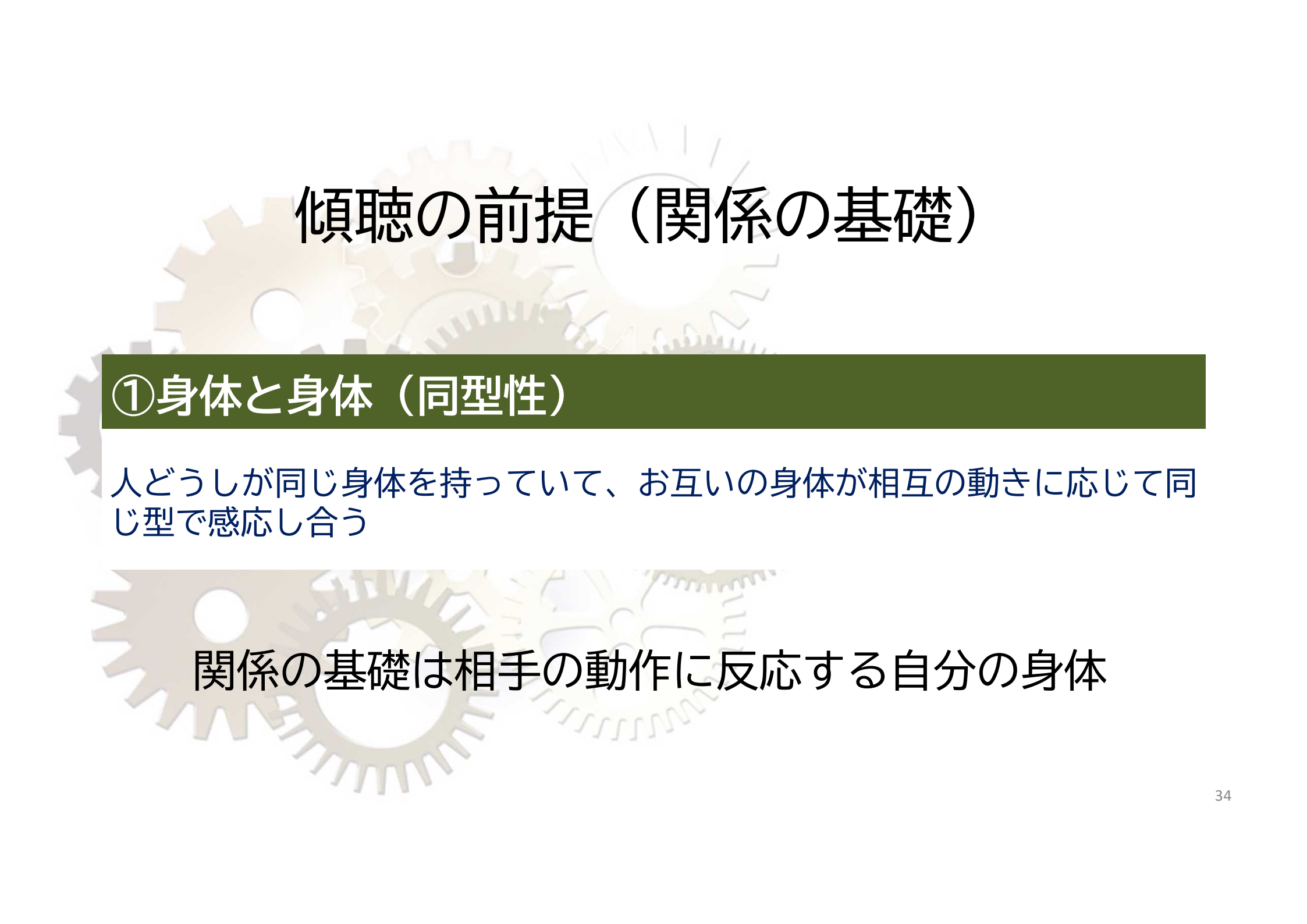
この表情から相手の感情を理解することができる。

何故理解できるのか？

泣く、笑う、怒る、悲しむ等の感情を理解し、自分の気持ちも同じように反応する

会話すること



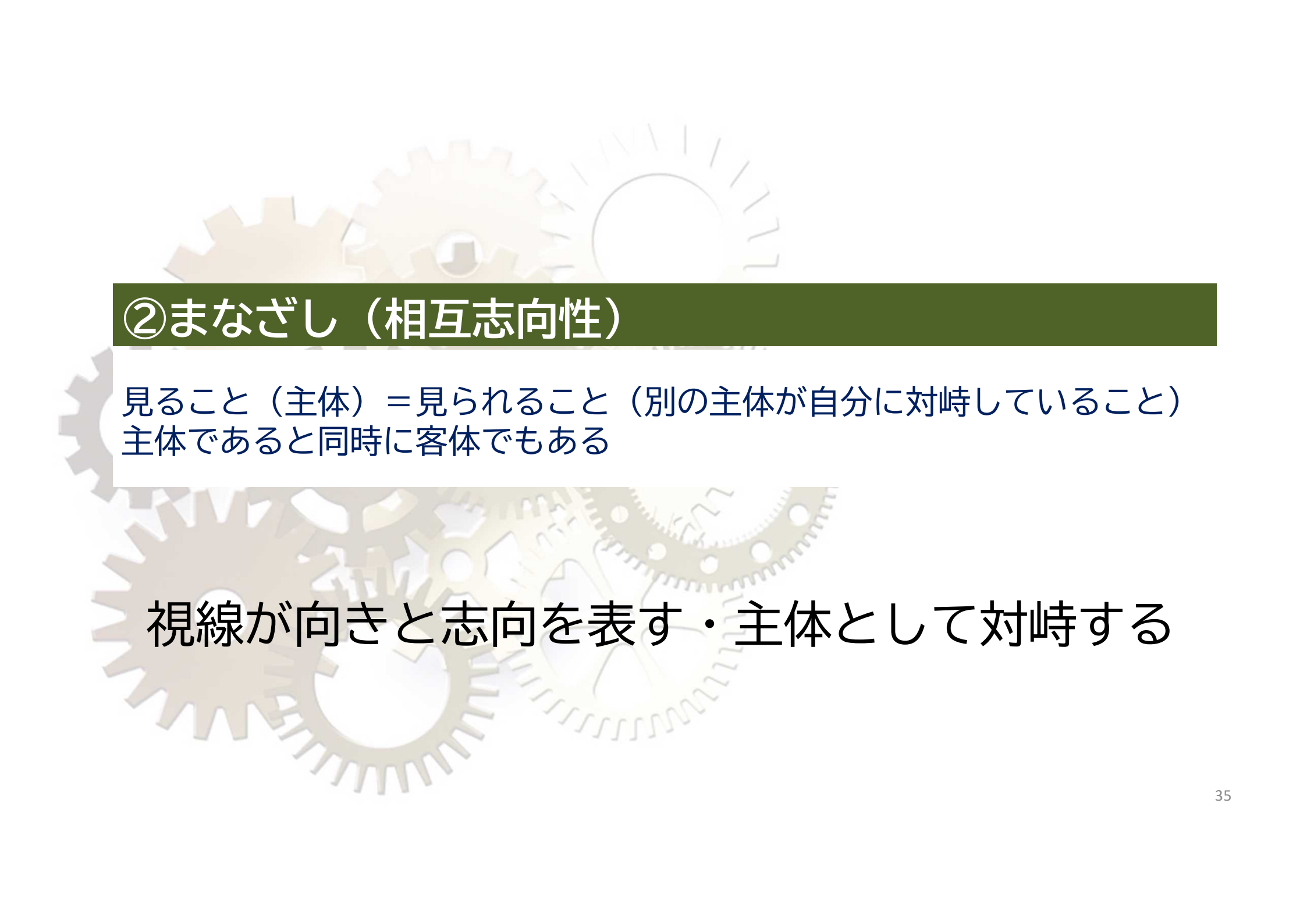


傾聴の前提（関係の基礎）

①身体と身体（同型性）

人どうしが同じ身体を持っていて、お互いの身体が相互の動きに応じて同じ型で感応し合う

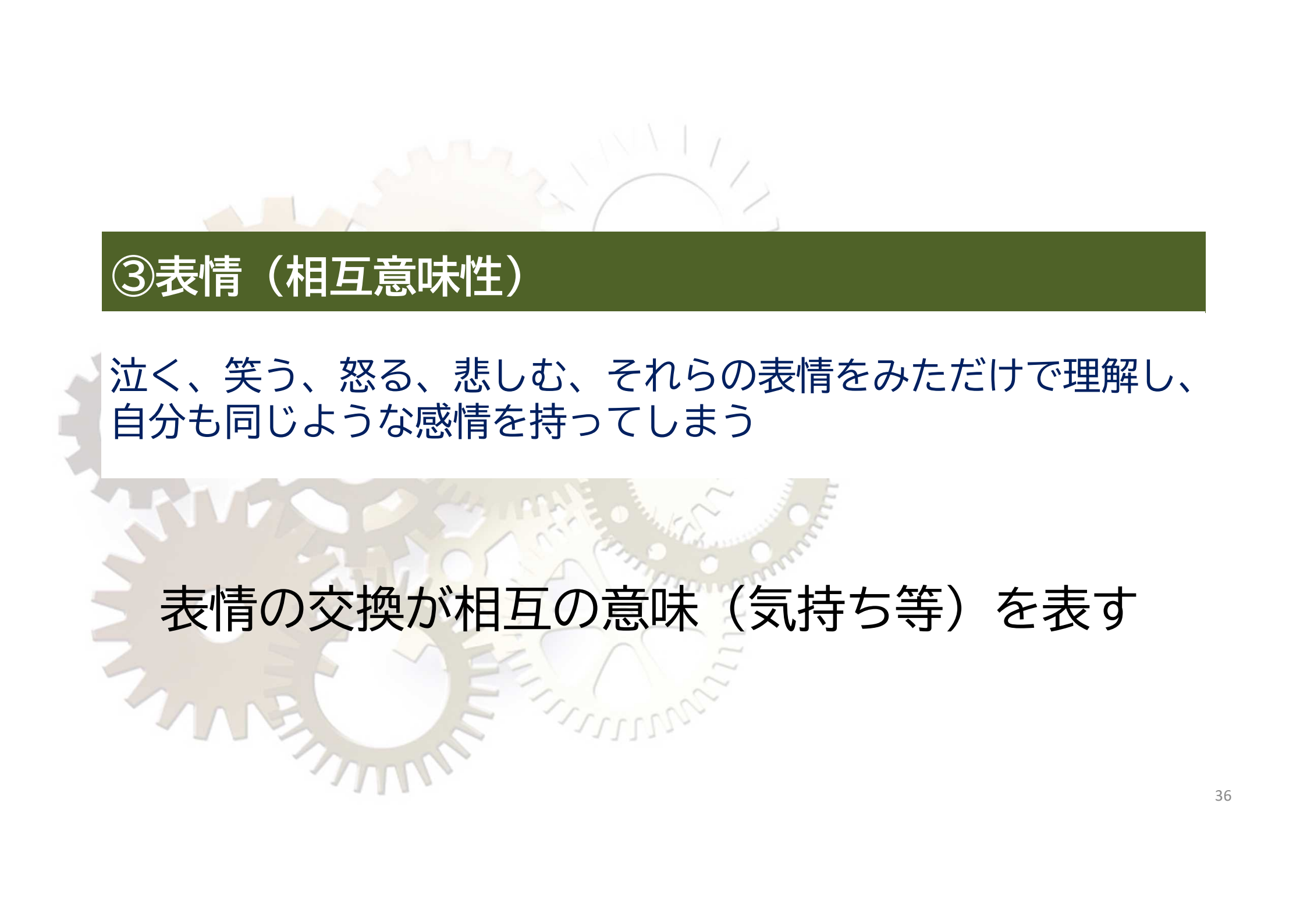
関係の基礎は相手の動作に反応する自分の身体



②まなざし（相互志向性）

見ること（主体）＝見られること（別の主体が自分に対峙していること）
主体であると同時に客体でもある

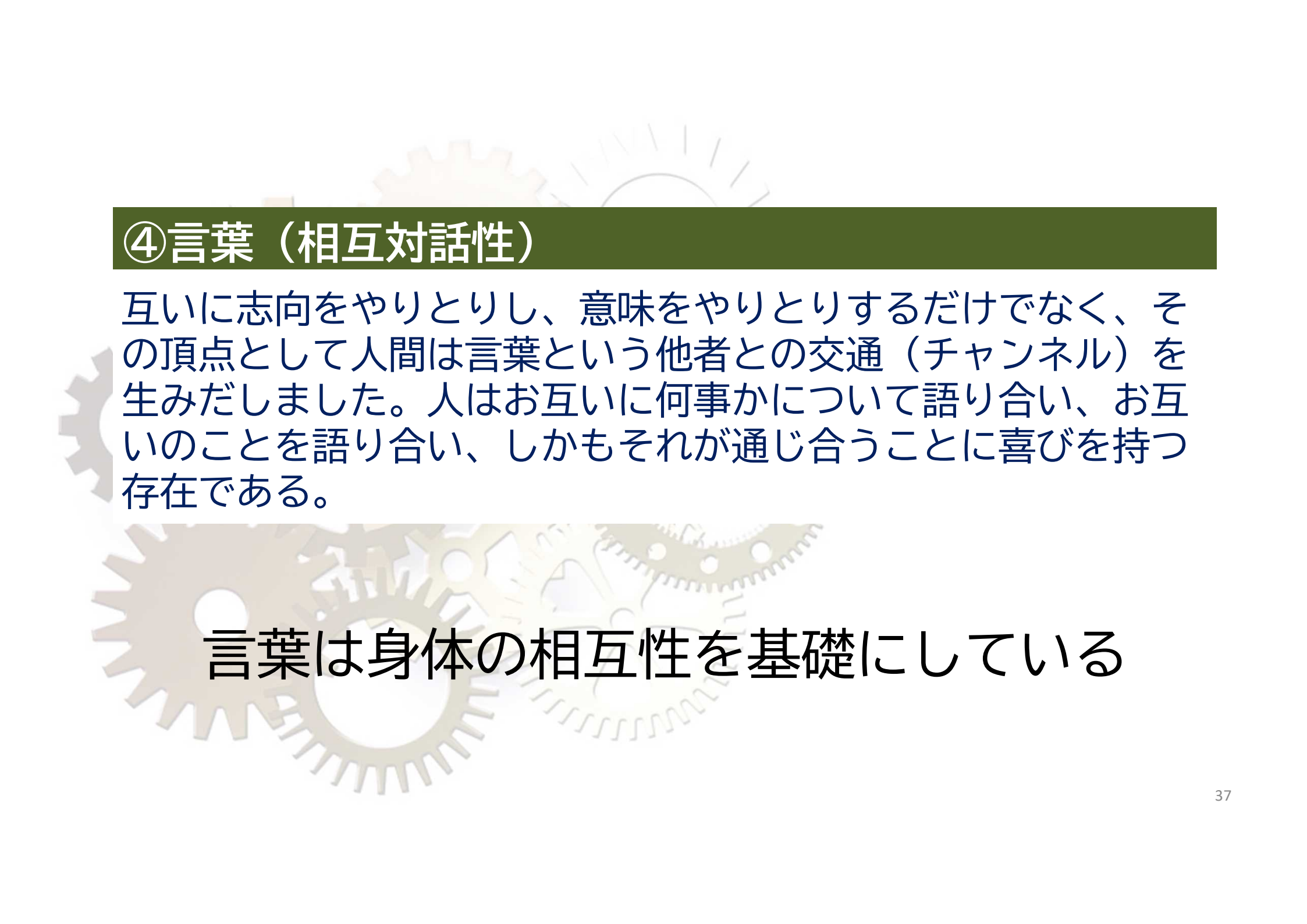
視線が向きと志向を表す・主体として対峙する



③表情（相互意味性）

泣く、笑う、怒る、悲しむ、それらの表情をみただけで理解し、
自分も同じような感情を持ってしまう

表情の交換が相互の意味（気持ち等）を表す



④言葉（相互対話性）

互いに志向をやりとりし、意味をやりとりするだけでなく、その頂点として人間は言葉という他者との交通（チャンネル）を生みだしました。人はお互いに何事かについて語り合い、お互いのことを語り合い、しかもそれが通じ合うことに喜びを持つ存在である。

言葉は身体の相互性を基礎にしている



傾聴を使ったS Vの技術

支援技術としての傾聴

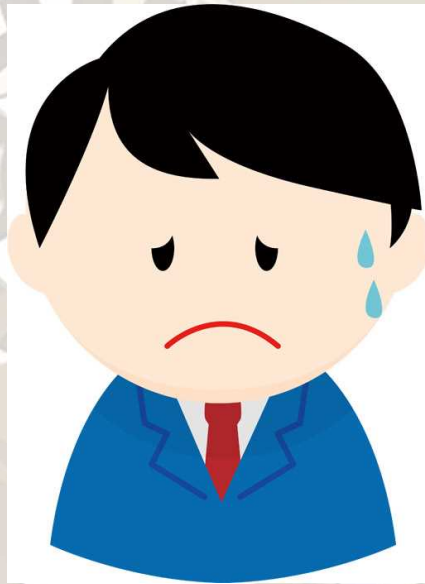
(スーパービジョンの技術)

傾聴とは利用者や職員等の
関係を形成する技術ではなかったの？



傾聴がスーパービジョンなの？

傾聴を基本としたスーパービジョン



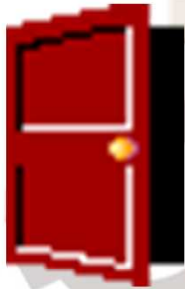
困っている内容を傾聴し、
話している本人が自分で困
りごとを解決していくこと
を支援する技術

答えはその人の中にある



このSVの技術はわかりやすく、
5つのSTEPで構成しています

傾聴の技術を応用したS V

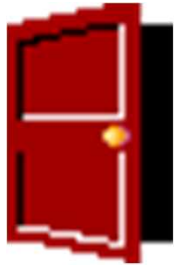


<Step 1>

相手の傍らで、心を開き、意識を集中する

技術：相手のそばで意識を集中し、話を聞く姿勢が支援である

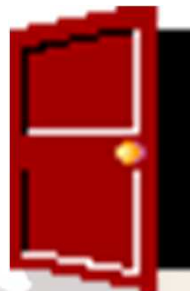
× 沈黙に耐えきれず、意味のない話をしてしまう
(何故ダメなの?)



<Step 2> 言葉を聞くのではなく、相手の気持ちに近づく

技術：相手の気持ちに近づく技術「同じ言葉を返す」

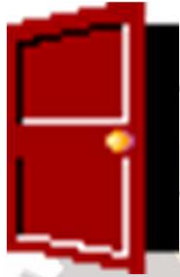
- × 自分の経験を話してしまう
(何故、ダメなの?)
- × 相手の話を客観的に判断する
(何故、ダメなの?)



<Step 3> 話の内容を短くまとめて相手に返す

技術：話の内容から重要なキーワードを見つける

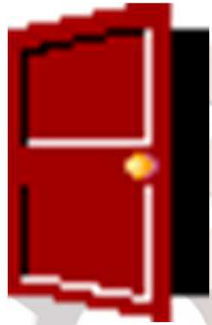
× 話の内容を解釈して、自分の経験に引きつけて自分の考えを話してしまう



<Step 4> 相手の今後の方向性に対する 考えを引き出す

技術：開かれた質問でその時の判断の根拠と行動の吟味

× 吟味をする主体はあくまでも相談者、支援者が
吟味してはダメ



<Step 5> 相手の考えを認め、具体的な行動を引き出す

技術：判断の根拠と行動を吟味することで、どうすれば良いのかという回答と次の行動を引き出し、支援する

× 行動の主体は相談者、次の行動を受け入れ、励ます

実践してみよう

学んだ内容から良い部分を**TTP, TKP, OKP, TTO**してみましょう。

TTP = 徹底的にパクる

TKP = ちょっと変えてパクる

OKP = 思いっきり変えてパクる

TTO = とても楽しく面白く

この精神が大切です！！

「日本一心を揺るがす新聞の社説」（水谷もりひと 著 ごま書房新社）から

では簡単な練習をします



二人、一組になり、一人が聞き役、一人は話す役になり、お題は「最近の困りごと」で5分間話を聞いて下さい。

5つのステップを忘れないように！！

では役を交代します



役割の交代です。お題は前回と同じ「最近の困りごと」で
5分間話を聞いて下さい。

5つのステップを忘れないように！！



2回のミニ演習の感想は？



これで講義は終了です。
お疲れさまでした。